

この度、JGAP Advance 及び JGAP Basic はそれぞれ ASIAGAP、JGAP に改定・改名され、8月1日より運用開始されると、(一財)日本 GAP 協会よりプレスリリースされました。

(詳細は、(一財)日本 GAP 協会のホームページをご参照ください。

プレスリリース [http://jgap.jp/JGAP\\_News/NewsRelease20170706-jgap\\_advance-asiagap.pdf](http://jgap.jp/JGAP_News/NewsRelease20170706-jgap_advance-asiagap.pdf)

ASIAGAP 基準書 <http://jgap.jp/asiagap/index.html> )

このことを受け、国際水準 GAP 認証取得支援事業の対応は以下のとおりとします。

1. 改定・改名後の、ASIAGAP、JGAP も支援の対象になります。なお、事業実施計画書や別記様式を作成する際は、それぞれ改名する前の名称によってください。

<例> ASIAGAP Ver.1、ASIAGAP Ver.2 を取得する場合 「JGAP Advance」

JGAP を取得する場合 「JGAP Basic」

2. JGAP Advance の取得をする場合の注意点

JGAP Advance は、今回の改定・改名により、「ASIAGAP Ver.1」、「ASIAGAP Ver.2」の2つのスキームに分かれます。「ASIAGAP Ver.1」は旧 JGAP Advance 相当、「ASIAGAP Ver.2」は旧 JGAP Advance をベースに改定されたものになります。改定内容の詳細は、(一財)日本 GAP 協会までお問い合わせください。

取得の際は、「ASIAGAP Ver.1」か、「ASIAGAP Ver.2」のいずれかを選択する必要がありますので、予めご検討ください。なお、ASIAGAP Ver.1 は、平成 30 年 7 月 31 日をもって新規の審査受付を終了する予定です。

ASIAGAP Ver.2 を選択する場合には、実施計画書の欄外にその旨を記載してください。

3. 支援の上限額、優先対策におけるポイント付けの項目の適用は次のとおりとします。

ASIAGAP Ver.1、ASIAGAP Ver.2 → JGAP Advance として適用

JGAP → JGAP Basic として適用

なお、GLOBALG.A.P.については、対応に変更はありません。